

安全データシート SDS

1.化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称 sign サイン ピンストライピング WP (水性) GOLD

会社名 :株式会社カナイ
住所 :京都市南区吉祥院井ノ口町26-3

電話番号 :075-691-5066
緊急連絡先 :075-691-5066
FAX番号 :075-681-7696
メールアドレス :info@0756915066.com
作成、改訂 2023年12月26日

2.危険有害性の要約

GHS分類 下記の危険有害性は、分類対象外、分類できない、区分外は記載していません。

色名 Gold

健康に対する有害性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2B
皮膚感作性	区分1A
生殖細胞変異原性	区分1
生殖毒性	区分1

環境に対する有害性

水生環境有害性(急性)	区分2
水生環境有害性(慢性)	区分2

絵表示またはシンボル



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:

H315	皮膚刺激
H320	眼刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H370	消化器の障害
H335	呼吸器への刺激のおそれ
H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性
H401	水生生物に毒性

注意書き:

【予防策】

P201	使用前に取扱説明書入手すること。
P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P264	取扱い後は手と顔をよく洗うこと。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P271	屋外または歓喜の良い場所でのみ使用すること
P273	環境への放出を避けること
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

【対応】

- P302+P352 皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
- P305+P351 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。
- +P338 コンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P308+P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること
- P333+P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の診断/手当を受けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当を受けること。
- P362+P364 汚染された衣類を脱ぐこと。そして再使用する場合には洗濯をすること。
- P312 気分が悪い場合:医師に連絡すること
- P391 漏出物を回収すること

【保管】

- P405 施錠して保管すること。

【廃棄】

- P501 内容物/容器を法令に従って適切に廃棄すること。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

一般名: エマルジョン塗料

成分	Cas No.	混合比%	化学式	官報公示整理番号	
				化審法	安衛法
銅	7440-50-8	85-95	Cu	非該当	非該当
亜鉛	7440-66-6	5-15	Zn	非該当	非該当
アルミニウム	7429-90-5	<1	Al	非該当	非該当
表面処理剤	ノウハウ	<1	ノウハウ	ノウハウ	非該当
ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	68412-54-4	<1	(C2H4O)n · C15H24O	7-172	非該当

毒劇法: 該当なし

4.応急処置

- 目に入った場合： 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
まぶたの裏まで完全に洗うこと。
目の刺激が続く場合：医師の診断、手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合： 付着物を布にて素早く拭き取る。
大量の水および石鹸または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合：医師の診断、手当てを受けること。
- 吸入した場合： 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の新鮮な場所に移し呼吸しやすい姿勢で休息させること。
うがいをする
- 飲み込んだ場合： 多量の水を飲ませ、吐かせる。
気分が悪くなった場合：医師の診断、手当てを受けること。
- 最も重要な兆候及び症状： 咳、頭痛、息切れ、咽頭痛（吸入）
皮膚の乾燥、発赤（皮膚）
発赤、痛み（眼）
腹痛、吐き気、嘔吐（経口摂取）

5.火災時の措置

- 消火方法： 周辺火災に対応して、消火活動を行うこと。
- 消火を行う者の保護： 消火作業は、風上から行い、状況によっては呼吸器具を着用する。
- 使用可能消火剤： 粉末消火剤、乾燥砂。
- 使ってはならない消火剤： 二酸化炭素消火剤、棒状注水、泡消火剤。
- 特有の消化方法： 粉塵が発生しないように注意する。
- 特有の危険有害性： 金属火災に水を使用すると水素ガスを発生することがある。

6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
粉塵を吸入しないように風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 環境に対する注意事項： 漏出した製品を大気中及び河川等に排出しないこと。
- 封じ込めおよび浄化の方法： 漏出した製品は工業用バキューム等で回収する。
漏出物を掃き集めて、密閉容器に回収する。

7.取扱い及び保管上の注意

- 取扱上の注意： 換気の良い場所で取り扱う。
容器はその都度密閉する。
皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
取扱後は手、顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。
- 保管上の注意： 日光の直射を避ける。
通風のよいところに保管する。
密閉された装置、容器で保管する。

8. 暴露防止措置、及び保護措置

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

管理濃度：設定されていない

許容濃度：銅(粉末として) 1mg/m³

アルミニウム(吸引性画分)1mg/m³

設備対策： スプレー塗装などミストが発生する場合には、排気装置を付けること。
屋内塗装作業の場合は、自動塗装機等を使用する等作業者が直接暴露されないような設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備とする。

保護具：
呼吸系の保護：有害性物質に対して適切な保護の出来る保護マスクを着用する。
目の保護：取り扱いには保護メガネを着用すること。
手の保護：有機溶剤、または化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
皮膚の保護：取り扱い場合には、皮膚を直接曝させないような衣類を着けること。
また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。
その他の保護具： -

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

金粉

形状：粉末

色：金色

臭い：無臭

ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル

形状：粘性液体

色：無色、淡黄色

臭い：芳香臭

凝固点：< 0 °C

引火点：非該当

成分名	沸点°C	融点°C	密度g/cm ³	溶解性(水)
銅	2566	1083	8.96	不溶
亜鉛	907	420	7.13	不溶
アルミニウム	2056	660	2.70	不溶
表面処理剤	~230	63	0.80~0.90	不溶
ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテ	沸騰前に熱分解	<-10	1.04	難溶

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の使用では安定

避けるべき条件：高温、直射日光の当たる場所

混触危険物質：酸化性物質と反応する。

危険有害な分解生成物：このものは燃えないが塗膜等が燃えた場合、CO、NO_x、ハロゲンガスなど有害ガスを発生する恐れがある。

その他危険情報：特になし

■銅

急性毒性(経口) LD50 4000mg/Kg (経口マウス)
特定標的臓器毒性(単回暴露)
消化器系 区分1
気道刺激性 区分3

■亜鉛

急性毒性(経口) LD50 630mg/Kg (経口マウス)
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分2B
水生環境急性有害性 区分2(混合物の加算方法による)
水生環境慢性有害性 区分2(混合物の加算方法による)

■ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル

急性毒性(経口) 区分4
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分2A
水生環境急性有害性 区分1
水生環境慢性有害性 区分1

※有害性情報は化学物質固有のデータであり、混合物としてのデータはありません。

12.環境影響情報

■亜鉛

水性環境有害性(急性) 区分2(混合物の加算方法による)
水性環境有害性(長期間) 区分2(混合物の加算方法による)

■ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル

水生環境急性有害性 区分1
水生環境慢性有害性 区分1

※有害性情報は化学物質固有のデータであり、混合物としてのデータはありません。

13.廃棄上の注意

廃塗料、容器等の廃棄物は、法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。
容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
廃棄物等を焼却処理する場合には、有害ガスを発生する為、洗浄設備の無い焼却炉を使用しないこと。
排水処理、燃却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律
及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。

14.輸送上の注意

共通：取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。

容器に漏れないことを確かめ、店頭、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。

海上輸送：船舶安全法に定めるところに従うこと。

航空輸送：航空法の定めるところに従うこと。

国連番号：なし

15.主な適用法令

化学物質管理促進法(PRTR法):非該当

労働安全衛生法：名称等を通知すべき有害物(法第五十七条の二 施行令第18条の2別表第9)
銅及びその化合物(379号)

毒劇物取締法：非該当

非該当消防法：非該当

大気汚染防止法：亜鉛

消防法：危険物 第二類 第二種可燃性固体 粉末

16.その他

主な引用文献 日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」
溶剤ポケットブック
危険防災救急便覧
国際化学物質安全カード(ICSC)
原料MSDS

[注意]

危険・有害性の評価は現時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成していますが、
すべての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加、修正を行い改訂いたします。
また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。
すべての化学製品には未知の危険性・有害性がありうる為、取扱いには細心の注意が必要です。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。